

2026年

4月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



地域全体で考えるひきこもり支援 ～ひきこもり支援サポーター養成講座 開催～



講演前には長阿彌氏より素敵なピアノの演奏がありました



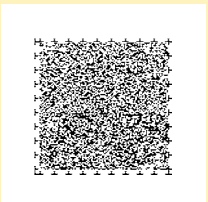
ひきこもり支援ガイドブック(厚生労働省)を活用したグループワークが行われました



令和7年度
ひきこもり支援サポーター養成講座
修了証書交付式

今年度、修了証書を授与された皆さん

音声コードの横には半円の「切り抜き」が2つあります。これは視覚障がい者等が触覚により、コードの位置を把握できるようにするためです。



音声コード掲載にともなう「切り抜き」について

ひきこもり支援は、地域全体で考える課題となっており、八女市社会福祉協議会として、地域の皆さんと一っしょに、ひきこもり者本人や家族が地域とつながることのできる「地域共生社会づくり」を推進していくことの大切さを再確認しました。

初日は、教育文化研究所代表の長阿彌 幹生氏より、ひきこもりの現状や支援経験にもとづく関わり方についてお話いただきました。2日目は、ひきこもり経験者によるセッションNiente代表の山川 豊揚氏により、ひきこもり経験者の立場から考えるひきこもり支援のあり方について話された後、グループワークを実施されました。3日目は、「ほっと館やめ」が実施している、ひきこもり支援について報告し、受講生の皆さんにサポーターの登録をお願いしました。

2月7日(土)、2月12日(木)、2月19日(木)の3日間にわたり、ひきこもりの方が外に出る一歩を支援する「ひきこもり支援サポーター養成講座」を開催し、多くの方に受講していただきました。

●福祉団体活動報告

八女市シニアクラブ連合会 第8回 演芸大会開催



2月18日(水)、八女市シニアクラブ連合会主催の演芸大会が、おりなす八女にて開催されました。

昨年度までは上陽町の八女市農業活性化センターにて行われていましたが、シニアクラブ会員以外の方にも観覧いただけるように会場の収容人数が大きい、おりなす八女に会場を移し初めて開催されました。当日は、各支部から選出された総勢26組の出演者による歌や踊り、楽器演奏等、多彩な演目が披露され、会場は終始、あたたかな拍手と笑顔に包まれました。出演者の皆さんは、日頃の練習の成果を堂々と発表され、その姿に観覧の皆さんから大きな声援が送られていました。また、演芸大会の発起人である元八女市シニアクラブ会長の立野信一氏も出演され、元氣よく歌唱を披露されました。

今年で8回目となる大会ですが、地域を超えた交流の場ともなり、出演者・見学者合わせて621名の参加があり、会場はシニアクラブと地域のつながりを実感できる大会となりました。



●市民講座開催報告・ボランティア登録のお願い

福祉教育のサポーターとして活動してみませんか？



2月18日(水)と25日(水)に八女文化会館で「暮らしと福祉の講座」を開催しました。今回は、社会福祉協議会が市内の小、中学校及び義務教育学校で実施している「福祉出前講座」のサポーター養成もあわせて開催しました。

講座では、視覚や聴覚、身体に障がいのある方を講師に迎え、日常生活上の困りに点字を打つ様子を見たり、八女にちなんだお茶をすす手話をしてみたりといった体験をされました。車椅子体験では、足場の悪い地面に見立てたマットの上を介助され、「うまく前に進みませんね。」等といった声が聞かれました。他にも、「福祉は特別なことではなく、日常の暮らしの中にあるのだと実感した。」「体験を通して、相手の立場に立って考える大切さを学んだ。」といった感想も聞かれ、「障がい」について考える機会になりました。研修後には、「福祉出前講座」にサポーターとして協力したいという声もあり、障がいのある方と共に暮らしやす社会への理解が広がりました。

皆さんも「福祉出前講座」を通して、高齢者や障がい者等の生活課題への気づきを深めていくために、サポーターとして活動してみませんか!!

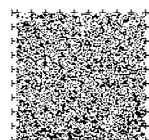
▶点字を打つ様子



▶手話の実演



▶車椅子体験の様子



●赤い羽根共同募金活動報告

一人ひとりの思いを、地域の笑顔へ

2月12日(木)、福岡県共同募金会八女市支会の第2回目となる配分委員会を開催し、令和7年度の赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金の実績報告をはじめ、令和8年度の配分について協議しました。

今回の委員会では、八女市における共同募金の独自の取り組みについて紹介するとともに、各地域での主体的な取り組みや住民の皆さんの協力による成果が報告され、改めて募金活動が地域に根ざした支えあいの運動であることを実感する機会となりました。

今後も、地域の皆さんからお寄せいただいた募金が、地域で活動されている福祉活動等に還元されるよう、透明性のある配分と地域福祉の推進に努めてまいります。



●市民公開講座開催報告



「脳の健康」について、さまざまなテーマから考えよう

2月28日(土)、「脳の健康について考える」をテーマに、エーザイ株式会社様の主催により、市民公開講座が開催されました。

第1部は「将来の安心にそなえる認知症とお金の管理」というテーマで、お金に関する備えについて、株式会社りそな銀行の方にお話いただきました。

第2部は、「やさしく学ぶ認知症の基本」というテーマで、認知症の症状やその予防となる運動を講義の中で、公立八女総合病院のリハビリテーション科認定作業療法士の國武先生に実演していただきました。最後に、「成年後見制度について」というテーマで、本会の法人後見支援事業の担当者から説明を行いました。

今回は、認知症という身近な病気をテーマに、お金や財産に関する内容を中心に開催しましたところ、37名の皆さんに参加いただき、関心の高さがうかがえました。



●居住支援法人の活動報告



八女市内の住まいに関する課題に気づき地域で支援していくことの大切さを学ぼう

2月17日(火)、八女市社会福祉会館にて「居住支援法人事業学習会」を開催しました。今回は、福祉関係事業者や市担当課、不動産関係者にご参加いただき、居住支援の現状や課題について共有しました。講師には、NPO法人大牟田ライフサポートセンター理事長の牧島誠吾氏をお迎えし、住まいの課題を解決するために、大牟田市でどのように居住支援協議会を立ち上げ、関係機関の協力体制を作ったのかといったお話がありました。また、学習会後には牧嶋氏が司会を担い、意見交換会が開催され、八女市が直面している住まいに関する課題をはじめ、市営住宅の家賃滞納や空き家問題等について、率直な意見が飛び交いました。今回の学習会を通して、顔の見える関係性づくりによる各関係機関との支援体制を整備していくことの大切さを再確認しました。



▲牧嶋氏による講演の様子



▲ライフサポートセンター大牟田と大牟田市役所職員の方々

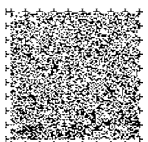


▲意見交換会では講師陣から助言をいただきました



・失業等の理由により住んでいるところを失いそう。身寄りがなく、入居できるアパートがない。等

八女市社会福祉協議会では、福岡県から居住支援法人の認可を受け住まい確保のお手伝いやその後の見守りをはじめ、必要に応じたサービスや機関へのつなぎ支援を行っています。住まいのことでお困りの方はご相談ください。



●福祉教育活動報告 (長峰小学校)



交流と体験を通して学ぶ福祉のこころ

2月3日(火)、12日(木)、16日(月)の3日間にわたり、長峰小学校3年生を対象に「福祉出前講座」を開催しました。

●聴覚障がい者交流

聴覚障がいを抱える馬場美紀さんから、聞こえにくさや生活上の工夫についてお話伺い、簡単な手話を体験しました。声に頼らない伝え方や相手の顔を見ることの大切さについて学びました。

●視覚障がい者交流

視覚障がいがある大石万里子さんより、日常生活での困りごとや音声で教えてくれる時計等、生活上の工夫について話していただいた後、りんごの皮むきやピアノ演奏を披露していただきました。児童の皆さんは、巧みな手さばきや美しい音色に驚き、大きな歓声があがりました。視覚に障がいがあっても、工夫することで、できることが沢山あることに気づくことができました。

●身体障がい者交流・車椅子体験

段差や操作の難しさを体験し、バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方について学び、困っている人に声をかける大切さも実感しました。

3日間を通して、児童の皆さんは「誰もが安心して暮らせるにはどうすればいいのか?」といったことを考える機会となりました。「福祉出前講座」では、児童に障がい者等の生活課題への気づきを大切にしていますので、皆さんの地域でも活用してみませんか?



●福祉団体・ボランティア活動報告 (サロン支援者の会・サロンボランティア)

地域づくりの大切さを身近なところから発信しよう!

2月20日(金)、八女市社会福祉会館にて、ふれあいサロン支援者の会サロンティア(以下、サロンティア)の全体研修会が開催されました。

今回は「サロンで使えるレクリエーションの紹介」をテーマに、実際に体を動かしながら楽しく学ぶ内容となりました。参加者の皆さんは、すぐにサロン活動に取り入れられるレクリエーションを体験し、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。また、意見交換会では、各サロンで工夫していることや日頃の活動の様子について活発な意見が交わされ、有意義な情報共有の場となりました。

現在、サロンティアでは会員22名が登録され、八女市内のふれあいサロンを対象にサロンの普及や活性化を図られています。現在会員を募集しておりますので、地域貢献活動を行いたい方やボランティア活動に興味のある方は ☎ 23-0294 (八女市社会福祉協議会) までお問い合わせください。



ボランティア活動で地域を活性化!

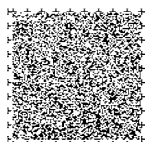
2月26日(木)、八女市社会福祉会館にて、ふれあいサロンボランティア代表者連絡会を開催しました。

当日は、ふれあいサロンでボランティア活動に取り組まれている団体の代表の皆さんが参加されました。最初に、グループワークを行い、お互いのボランティア団体の活動紹介をはじめ、日頃の取り組みやこれからの目標について、意見交換されました。ボランティア団体同士の顔が見える関係づくりができたことで、これまで単独ではできなかった活動が互いに協力することによりできるようになった活動といった、新しいボランティア活動のかたちにつながりました。

これからも、市民の皆さまに参加していただくボランティア活動を推進しながら、地域の活性化につながる支援を行っていきます。



▲自己紹介で会話が弾みました!





黒木小学校・黒木西小学校 福祉出前講座

1月30日(金)、2月4日(水)に黒木小学校、2月24日(火)、2月25日(水)に黒木西小学校において3年生を対象に「福祉出前講座」を開催しました。車椅子体験では、黒木町の介護事業所の職員の方にも講座のサポートをしていただきました。車椅子を押したり乗ったりするのが初めてという児童が多く、「車椅子の人がこんなに怖い思いをしているとは知らなかった。」「小さな段差なのに車椅子だと越えるのがとても大変。」といった、車椅子利用者の立場に立った感想が聞かれました。

また、視覚障がい者と聴覚障がい者との交流ではゲストティーチャーを迎え、普段の生活で困ったことや不便なこと等を話していただき、支援者からも話をしていただきました。児童の皆さんからは「目が見えなくて一番困ったことは何ですか?」「電話の時はどうやって話をするんですか?」といった質問が出され、講師の方は一つ一つの質問に丁寧に答えてくださいました。



▲身近な言葉を手話で学びました



▲いろいろな質問が出ました



▲実際に車椅子を使ってみると、改めて気づくこともありました



▲黒木小学校



▲黒木西小学校



生活支援コーディネーターの令和7年度の活動について紹介します



自治運営協議会への参加

2月に行われた、串毛地区の福祉部会では、12月に民生委員児童委員の改選があったこともあり、まずはメンバー同士の横のつながりをつくり、話ができる関係をつくろうという会長さんの思いから社協のレクレーション道具を使って交流が行われました。いっしょに競技をすることで自然と会話も生まれ、交流が深まります。ここでできた関係がその後の地域での連携や協力に生きてくるのではないのでしょうか。また、レクレーション道具が社協にあることを知らなかったという方も多かったので、今後のサロンや地域の通いの場で活用いただければと思います。その他、大淵地区や木屋地区の福祉部会へも参加しました。



事業の周知・啓発

八女市社会福祉協議会で取り組む有償の生活支援サービスである、「お助けサポート事業」の周知を図り、担い手であるボランティアの登録を推進するため、いろんな場所に向向しています。日常のちょっとした困りごとをちょっとしたお手伝いでカバーし合ってお互いに支え合おう、という仕組みです。住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられる地域づくりをめざします。



集落支援員との連携

令和7年度は黒木町の集落支援員さんと連携を図りました。月1回、情報交換の場を持ち、空き家問題への取り組みや移動サービスのあり方等の話をしました。今後の地域支援に活かしていきたいと思っています。

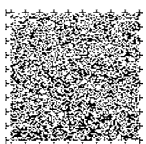


▲スカットボールを使つての交流



黒木地区の生活支援コーディネーターとして1年間活動しました。その中で、山間部では移動や買い物に不便がありながらも地域の皆さんがお互いに助け合いながら暮らしているという話を改めて実感しました。今後も地域の皆さんと話し合いながら、少しずつ助け合いの仕組みを増やしていきたいと思っています。

〈東野〉





ほっと館やめ(上陽)より ~一緒に参加しませんか~

2月3日(火)、利用者のこどもたちと一緒に豆まきを行いました。自作の鬼と福のお面をつけて「鬼は外!福は内!」の掛け声をしながら豆を投げ合い、1年の健康を願いました。2月13日(金)には、ほっと館やめの利用者といっしょに、ほっとフレンドふぁーむでサニーレタスの収穫を行いました。事前に調べ学習を行い、レタスのことについて知るきっかけにもなりました。不慣れな作業でしたが、果敢に挑戦されました。

これまで料理教室を通して、他者との交流や社会参加へのきっかけづくりを行ってきました。

今年度も、誰もが気軽に参加できるようなイベントを行っていきたいと思いますので、興味がある方はお気軽にご参加ください。



▲手づくりの節分用お面



▲収穫した芋で作った ジャーマンポテト



▲サニーレタスの収穫

○ 4月のほっと館やめ 行事のお知らせ (会場：共生の森)



料理体験

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか?

●日時 21日(火)
28日(火)
10時~

(28日は簡単にできる料理体験です)

●参加費 無料
●持参品 エプロン



笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで心を軽くしませんか?

●日時 11日(土)
13時30分~
(※毎月第2土曜日)

●内容 交流会・意見交換

●対象者 不登校や
ひきこもり
の方の家族



精神対話士による無料相談会

心配ごとや悩みを相談してみませんか?

●面談日 11日(土) 23日(木)
13時30分~
15時30分

(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※予約制となっております。

事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧ください。)



問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、☒メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

○ ヨってこん館から4月の行事のお知らせ

- 1日(水) 13時30分~14時30分
ギター弾き語り「まーくん」
- 3日(金) 13時30分~14時30分
オカリナ演奏「オカリナおじさん」
- 7日(火) 13時30分~14時30分
ハーモニカ演奏「植野氏」
- 8日(水) 13時30分~14時30分
DVD鑑賞会
- 14日(火) 13時30分~14時30分
マジック&ストレッチ「赤いさくらんぼ」
- 16日(木) 13時30分~14時30分
ハーモニカ演奏「末石氏」
- 17日(金) 13時30分~14時30分
レクリエーション&リズム体操「サロンティア」
- 20日(月) 13時30分~14時30分
DVD鑑賞会

- 23日(木) 13時30分~14時30分
コミュニケーション麻雀「サロンティア」
- ※ 25日(土)は「ヨってこん館」は休館日ですが、八女市立図書館のスタッフによる読み聞かせを行います
14時~14時30分
- 28日(火) 13時30分~14時30分
笑いヨガ「くろぎ笑いヨガクラブ」

開館日時: 平日(祝日除く) 10時~16時
場所: ゆめタウン八女2階(八女市蒲原988-28)
問い合わせ: 八女市社会福祉協議会

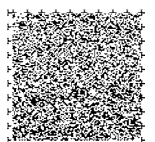
☎ 23-0294



福祉生活支援室「ほっと館やめ」

☎ 22-8315

※ヨってこん館の詳細についてはホームページをご覧ください。





【福祉サービス苦情解決事業】

利用している福祉サービスについて、お困りのことはありますか？

福祉サービス苦情解決事業は福祉施設・事業所や在宅等で提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図る事業です。

「職員の言葉づかいや態度が悪く、傷ついた。」「サービス内容が契約と違う。」「事故やケガについての説明や対応に納得できない。」といった福祉サービス利用時の苦情について、事業所と話し合いで解決しない場合はご相談ください。（※相談は無料です。）

対象者は、現在福祉サービスを利用している方やその家族の方、契約内容を把握されている方等です。

※内容に応じて、他の機関をご案内することがあります。

●問い合わせ先

福岡県運営適正化委員会 事務局
☎ (092) 915-3511
毎週月曜～金曜 9時～17時
(※祝日及び年末年始を除く)



八女市身体障害者福祉協会 会員募集!!

八女市身体障害者福祉協会は、身体障害者手帳保持者の団体で「身体障がい者の生活しやすい環境づくり」「福祉向上のための運動」「自立支援のための活動」等、一人ではできないことをみんなで実現するための協会です。障がいについての相談をはじめ、行政との福祉に関する情報共有や会員の親睦を深めるための事業(スポーツ大会等)も行っています。

八女市内の身体障害者手帳所持者を対象に会員を募集しています。



●問い合わせ

八女市身体障害者福祉協会事務局
☎ 23-0294 (八女市社会福祉協議会)

募集

令和8年度手話奉仕員 養成講座のご案内



これまでに手話奉仕員入門課程を修了された方々を対象に開催する基礎講座です。入門課程修了証をお持ちの方が受講できます。なお、事前申込みが必要ですので、下記までご連絡ください。

- 期 間 5月20日(水)～11月18日(水)
(毎週水曜 全25回)
- 時 間 19時30分～21時30分
- 会 場 八女市社会福祉会館 3階 大会議室
- 受講料 無料(テキストが必要な場合は4,290円必要)
※手話動画視聴する方は1,760円が必要です。
- 定 員 20人(先着順)
- 対 象 中学生以上の入門課程修了証があり、市内に住む方、または、市内に通勤通学している方。講座終了後に手話サークル等で活動ができる方。
- 申込締切 4月24日(金)
- 申込・問い合わせ 八女市役所福祉課障がい者福祉係
☎ 23-1335
Fax 22-7099

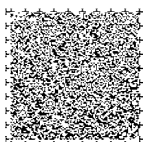


ヨってこん館で相談会 を開催します!

相談
無料

「ヨってこん館」で福祉に関わる相談会を開催します。「ちょっと聞いてみたい福祉のこと」や「どんなボランティア活動があるの?」等、何でもお気軽に相談してみませんか?

- 【会場】ヨってこん館(ゆめタウン八女2階)
- ボランティア相談会
日時: 4月2日(木)/10日(金)/24日(金)
13時30分～14時30分
- 福祉なんでも相談会
日時: 4月15日(水)/27日(月)
13時30分～14時30分



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

相談
無料



4月

5月

各種相談

のお知らせ

秘密
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
無料法律相談 (要予約)	第1・2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
4月	3・10日	17日	24日
5月	1・8日	15日	22日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
4月	17日	10日	
5月	15日	8日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】 (要予約)	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
4月			
5月	27日		

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました

令和8年2月1日~2月28日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

香典返し寄附

■社協本所受付分

- 上稲富 伊藤 文夫 様
- (亡父) 伊藤 清人 様
- 牟田 坂田 三鈴 様
- (亡夫) 坂田 義幸 様
- 山内 内藤 淳之 様
- (亡妻) 内藤 シゲミ 様
- 平 平田 雅道 様
- (亡母) 平田 ヌイ子 様
- 真名子 荒川 龍生 様
- (亡妻) 荒川 ミヤ子 様
- 黒木支所受付分
- 下本分 池岡 直子 様
- (亡母) 柴尾 タツエ 様
- 中田代 三宅 和徳 様
- (亡父) 三宅 勇 様

■上陽支所受付分

- 椿原 樋口 禎二 様
- (亡母) 樋口 トミ子 様
- 劍持 佐藤 恵利子 様
- (亡義父) 佐藤 三郎 様
- 立花支所受付分
- 大倉谷 谷川 幸喜 様
- (亡父) 谷川 計助 様
- 上の原 原 律子 様
- (亡夫) 原 政雄 様
- 黒岩 岩本 雅邦 様
- (亡父) 岩本 博行 様
- 後田 松尾 広幸 様
- (亡父) 松尾 敏行 様
- 矢部支所受付分
- 殊正寺 轟 昌彦 様
- (亡母) 轟 都 様
- 飛 栗原 健志郎 様
- (亡母) 栗原 徳子 様
- 鳥栖市 平嶋 文子 様
- (亡母) 石貫 久子 様
- 神ノ窟 栗原 政幸 様
- (亡母) 栗原 貢 様

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。

【掲載記事に関するお詫びと訂正】

3月号の赤い羽根共同募金法人募集(差込分)の日付に誤りがありましたので、次のように訂正しお詫び申し上げます。

3枚目
(訂正前) 令和7年3月1日

(訂正後) 令和8年3月1日

4枚目
(訂正前) 令和年3月1日

(訂正後) 令和8年3月1日

フードバンク寄附

(2月1日から2月28日)

- ◇JAふくおか八女 よらん野菜 野菜
- ◇(株)プレシア様 お菓子
- ◇ドラッグストアコスモス 納豆店様 食料品
- ◇NPO法人フードバンク福岡 サテライト久留米様 食料品
- ◇九州ベストフーズ 株式会社様 食料品
- ◇株式会社イズミ ゆめタウン八女店様 フードドライブ食料品
- ◇野田製菓様 黒糖 野菜
- ◇山田 明美様 野菜



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。